

平和を伝えよう

県立沖縄高等特別支援学校 三年
下地 安奈

帰る家を燃やされ

ひとすじの光も届かない

真っ暗なガマに隠れ

敵の姿におびえながら

必死に生き延びてきた人達

この戦争の恐ろしさを

これからどう伝えていけるか

緑の草原の上で寝ころび

どこまでも続く

青い青い空の下で

鼻歌を歌っていられる幸せ

このありきたりの喜びを

平和であることのうれしさを

今、どう伝えられるか

戦争を知らない私たち

戦争の恐ろしさなんて

少しも理解できない

だから戦争をしてもいいなんて

思ったりするのかもしれない

戦争を知らない私たちが

戦争をしてはならないと言えるのは

話を聞いて知っているから

平和しか知らない私たち

ありきたりの生活にあきて

平和を忘れてしまうのがこわい

平和な生活に感謝を忘れると

いつの間にか平和でなくなっていくから

そのことに気づいている人は

いったいどのくらいいるのだろう

生きていることの喜びを

両手広げて大きな声で伝えよう

私たちの手で永遠の平和を

力のかぎり大きな声で伝えよう